
タルフ兄弟

関村俊介

登場人物

ひでき(兄)

つよし(弟)

2部屋ある。1つの部屋は密閉された空間で。

もう1つは、その隣にある和室。

和室のほうには、ちゃぶ台。部屋の隅にリュックが置いてある。

弟、ツヨシは、密閉された部屋にいる。

兄、ヒデキが和室に入ってくる。

ひでき ツヨシー。ツヨシー。

ツヨシは、密閉された部屋の中で漫画を読んでいる。
ツヨシの横には、古い漫画が積んである。

ひでき ツヨシー。

つよし なんだい？母ちゃん。

ひでき …母ちゃんじゃなくて兄ちゃんだけでも。

つよし ああ、兄貴か。

ひでき カレーできたぞ。

つよし え？

ひでき 晩飯。

つよし え？兄貴が作ったの？晩飯。

ひでき ああ。他に誰が作るんだよ。

つよし いや、あれ？母ちゃんは？

ひでき ああ、母ちゃんはな、去年の夏にな…

つよし え？死んじやった？

ひでき 死んでない。

つよし よかった。で？去年の夏に？

ひでき 去年の夏にな、新しいお父さんと出て行った。

つよし はあ？

ひでき だから、もうこの家には帰ってこない。

つよし なに？再婚したの？

ひでき うん。

つよし 誰と？

ひでき 新しいお父さんだよ。

つよし だから、それは誰なんだよ。

ひでき ま、飯でも食いながら話そう。

つよし 飯はまだいいよ。

ひでき でも、カレーできたし。新しいお父さんの話も聞きたいだろ。

つよし 腹減ってないから、話だけしてくれりゃいいよ。

ひでき 俺はいつでも、腹が減ってんだよ。

つよし いつでも減ってるのかよ。じゃあ、自分だけ食べなよ。

ひでき お前が、久しぶりに帰ってきたから、一緒に食べようと思ってんじやないか。

つよし でも、俺、腹減ってないから。

ひでき 腹が減ってないとか、俺にはわからない。

つよし いつでも腹減ってるんだもんね、わかんないだろうね。

ひでき だから、ほら、こっちこい。

つよし 今、忙しいから。

ひでき 何してるんだ、さっきから。

つよし ちょっと、哲学をね。

ひでき 哲学？

つよし そう、哲学。

ひでき　そういう本でもあったのか。

つよし　そういう本？

ひでき　哲学書みたいな。

つよし　そういうのはない。え？この部屋にある物って、兄貴さわってないの？

ひでき　さわってない。親父がいた頃のままだよ。

つよし　そう。

ひでき　あ、まぎらわしかったな。古いお父さんがいた頃のままだよ。

つよし　そんな言い方しなくてもわかるから。あと、俺は、新しいお父さん知らないから。

ひでき　そうだった。ほら、早く、こっちに来い、カレーできたから。

つよし　だから、腹減ってないからさ、先に食べててよ。

ひでき　だから、一緒に食べよう。と、言ってるんだよ。

つよし　じゃあ、ちょっと待ってくれよ。

ひでき　だいたい、哲学してるってどういうことだよ。哲学書があるわけじゃないのに？どんな本を読ん

でるんだよ。エロ本か？

つよし　エロ本なわけないだろ。

ひでき　そうか？俺は、エロ本を読むと哲学的なことを考えるけどな。

つよし そういうこともあるけど。親父の残した物にエロ本があったら、俺は、見なかったことにして、そっと捨てるよ。

ひでき そんなことしたら、もったいないだろ。

つよし もったいないけど。見ないでやるのが優しさだろ。

ひでき 見ないのはいいけど、捨てないでくれよ。頼むよ。

つよし じゃあ、捨てないけど。

ひでき 絶対だぞ。

つよし 別に、あったわけじゃないからね。仮にあったらの話だからね。

ひでき わかってるよ。でも、頼むぞ。

つよし うん。あったらね。

ひでき で、何読んでるんだ？

つよし え？漫画。

ひでき 漫画なんか持ってたのか。

つよし ね。意外だよな。

ひでき そういうイメージなかったよね、古いお父さんに。

つよし その言い方やめなよ。実の父親なんだから。

試し読みしていただけるのはここまでです。

この続きは商品をご購入の上ご覧下さい。

タルフ兄弟（おためしサンプル）

2012年11月20日 初版発行

著 者 関村俊介 © 2012年

発行者 石村寛之

発行所 有限会社レトロインク

〒181-0001 東京都三鷹市井の頭4-26-7

電話 0422-49-2903
